

深伊沢小学校 便り

4年生 社会見学



災害時用トイレ（桜の森公園）



防災あづまや（桜の森公園）

6月23日（木）、4年生が社会見学に行ってきました。見学先は、市内の「桜の森公園」、四日市市楠町にある「南部浄化センター」と川越町にある「川越電力館テラ46」の3ヶ所でした。はじめに「桜の森公園」を訪問しました。災害時の防災拠点になる仕組みを市の防災危機管理課の方々に教わりました。その後「南部浄化センター」に移動しました。鈴鹿市と四日市市南部の下水を浄化し、鈴鹿川に放流する南部浄化センターで、浄水施設の見学、浄化の仕組みや環境を守るための3つの行動「（食器を洗う前に汚れを）拭く、（生ゴミが流れないようにネットを）付ける、（油を）流さない」を学びました。その後昼食をとり、今回の最後の見学場所である「川越電力館テラ46」に移動しました。子どもたちは班になり、SDGsや環境について、ゲームを交え学ぶことができました。普段は見ることのできない場所や、設備を、実際に自分の目で見て、感じることでできた社会見学となりました。



南部浄化センター

06/23/2022 11:12



テラ46

06/23/2022 12:57

国際交流・多文化共生出前講座

6月23日(木)、1,2年生のせいかつ科の授業に三重県ダイバーシティ社会推進課より国際交流員の方をお招きし、「国際交流・多文化共生学習」を行っていただきました。今回来ていただいた国際交流員の方はオーストラリアから三重県に派遣されているニカンダー・ケインさんでした。ケインさんはオーストラリアの西岸パース出身ですが、たいへん流ちょうな日本語を話される方でした。オーストラリアの文化や食べ物、動物等の紹介を中心にお話をしていただきました。また、子どもたちに二者択一クイズなどを行っていただき、大変盛り上がりました。終了後ケインさんに今回の授業の感想をお聞きしたところ、小学校1,2年生への話は今回が初めてということでした。1,2年生のかわいらしい様子を見て、小学校で英語を教えてみたいと話されていました。



熱中症予防対策

例年ですと、今頃梅雨真ただ中であり、全国各地で集中豪雨による川の氾濫などの災害のニュースが聞かれていたことを思い出しますが、27日、気象庁から「東海地方が梅雨明けしたとみられる」と発表がありました。過去2番目の早さの梅雨明けとなり、梅雨期間は最も短くなりました。その後、連日猛暑日となり、危険な暑さが続いており、熱中症発症か心配されています。

本校では、環境省熱中症予防情報サイトの本校から一番近くの「三重県亀山」の情報を、子どもたちの学校での活動に制限をかける等の参考としております。

加えて、実際に運動場のWGBT(暑さ指数)を計測する測定器を使用し、総合的に判断をしています。

- Lv.5(危険)では屋外での活動中止、体育は屋内外ともに中止放送等で子どもたちに伝える
- Lv.4(厳重警戒)でも運動場の測定値が危険と判断できる場合は活動中止

今後も引き続き、屋外で活動する場合、帽子をかぶり、水筒を持参していきます。また、木陰に入るなど、直射日光を避けるように指導しております。



環境省熱中症予防情報サイト
「三重県亀山」